



報道関係各位

令和2年8月20日

一般社団法人デジタルメディア協会
理事長 襟川 恵子

デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー '19 / 第25回 AMD アワード 年間コンテンツ賞「大賞／総務大臣賞」「AMD 理事長賞」が決定

一般社団法人デジタルメディア協会(所在地:東京都中央区、理事長:襟川恵子、以下 AMD)はデジタルメディア業界の発展を目指し、優れたデジタル・コンテンツ等の制作者を表彰する『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー '19 / 第25回 AMD アワード』の授賞式を本日16時半より明治記念館(東京都港区元赤坂)で開催し、既報の年間コンテンツ賞「優秀賞」授賞作品10作品の中から、「大賞／総務大臣賞」及び「AMD 理事長賞」の授賞作品を以下の通り発表致しました。

■大賞／総務大臣賞 The AMD Grand Prize

作品名	制作・関連会社等
AI 美空ひばり	日本放送協会(NHK)/ヤマハ株式会社/ 株式会社ひばりプロダクション/秋元康/ 日本コロムビア株式会社
<p><大賞／総務大臣賞選考理由> 没後30年を迎える美空ひばりさんを最先端のデジタル技術を駆使して現代によみがえらせ、新曲の歌唱を実現させるプロジェクトが「AI 美空ひばり」である。新曲「あれから」をプロデュースしたのは、生前最後の曲「川の流れるように」を手がけた秋元康氏。ヤマハは、開発中のディープラーニングを使用した歌声合成技術「ボカロイド:AI」を用いて歌声を再現した。NHKが映像を解析し、歌唱中の目や口の動きを抽出してモデリングし、天童よしみさんによる振り付けで動きをつけ、NHKスペシャルで放送。大晦日の紅白歌合戦でAI 美空ひばり出演を成功させた。もう一度歌声を聴きたいという人々の思いをデジタル技術に集結させ、アーティストを再現するプロジェクトの努力を讃える。</p>	

■AMD 理事長賞 The AMD Chairman Award

作品名	制作・関連会社等
限界突破×サバイバー	氷川 きよし
<p><AMD 理事長賞選考理由> 大人気アニメ「ドラゴンボール超」の主題歌に、演歌歌手氷川きよしが挑んだ。圧倒的な歌唱力で見せた「限界突破×サバイバー」は、「ドラゴンボール超」の世界観を表現したとして見る者聞く者に感動を与えた。YouTubeでの再生回数は500万回を突破、NHK紅白歌合戦でも披露され、その話題はきよしファン、アニメファンを超えて広がっている。20年になるこれまでの実績に安住することなく新しい作品に挑戦する姿勢、作品としての完成度、そしてエンターテインメント業界に大きな刺激を与え新しいファンを呼び込んだ実績を高く評価する。</p>	



デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第25回 AMD アワード
授賞作品一覧および授賞理由

■年間コンテンツ賞「優秀賞」AMD Award

<作品名 50 音順>

	作品名	制作・関連会社等
1	インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー及び工程表	内閣府/警察庁/総務省/法務省/ 文部科学省/経済産業省
	一般ユーザーの正当なインターネット利用への影響に十分配慮しつつ、実効性ある海賊版対策を講じることは容易ではなく、これまで検討会議等で議論されてきた。2019年10月に示された海賊版への対策メニューと工程表は、日本のデジタルコンテンツにおける知的財産の活用と、著作権者等を保護する上での前進と言える。	
2	うんこミュージアム	株式会社アカツキライブエンターテインメント/ 株式会社カヤック
	この世に誕生した瞬間に流されて、消えていく、そんな儚い運命を持つうんこが、かつてないエンターテインメントとして生まれ変わり、横浜、東京に続く第三弾は、上海に海外初進出。国内外、老若男女問わず、来場したすべての人を笑顔にする、その高いエンターテインメント性と、新たな体験を提供した革新性を評価。	
3	鬼滅の刃	株式会社集英社/株式会社アニプレックス/ ユーフォーテーブル有限会社
	主人公・竈門炭治郎の優しく、思いやりに満ちた目線で「鬼」たちの生き様まで丁寧に描くなど、深く感情移入できる物語が秀逸。バトル描写にも心奪われる。作品のおもしろさは「週刊少年ジャンプ」連載時から評価されていたが、驚異的なクオリティーのアニメ版でファンが急増。複数の動画配信サイトで広く視聴できる手法も、いまの時代を的確に捉えている。	
4	ゼスプリ キウイブラザーズ アグリシャスキャンペーン	ゼスプリ インターナショナル ジャパン株式会社/ 株式会社電通/株式会社 AOI Pro. /株式会社プラグ
	キウイを食べた時に感じる高揚感を「アグリシャス」と命名し、流行させた。特にそのプロモーション映像は、あえて「未完成」のまま公開するという斬新な手法で、子どもから国民的アーティストまで巻き込む社会現象となった。広告の枠を超え、企業のデジタルマーケティングにおける新しい発明となったことを高く評価。	
5	全裸監督	Netflix
	「配信サービス元年」を象徴する作品となった Netflix オリジナルコンテンツ『全裸監督』。テレビ、映画でもなかなか実現が難しい表現の限界に挑み、業界に大きな衝撃を与えた。世界 190 カ国同時に配信され、海外でもヒットしたことを称える。	
6	天気の子	新海誠監督/株式会社コミックス・ウェブ・フィルム/ 東宝株式会社/STORY 株式会社
	賛否覚悟の新作で 2019 年映画界最高の成績を残した。ルールからはずれることを許さない風潮に対し、「個人と社会のどちらを選ぶか」という投げかけはチャレンジングなものだったが、完成した作品は風景やキャラクター、展開、どれもが観た人をうならせるものだった。攻めの姿勢を貫き、多くの感動を生み出した才能を高く評価。	
7	ドラゴンクエストウォーク	株式会社スクウェア・エニックス
	2019年9月12日にリリースされ、約2か月で1000万ダウンロードを突破した2019年最大のヒットアプリ。『ドラゴンクエスト』の世界を、プレイヤーが実際に歩いて冒険を進めていく。馴染みのある『ドラゴンクエスト』の世界やモンスターが登場。老若男女問わず長く遊べるゲームとなった。『ドラゴンクエスト』という作品のパワーを改めて実証する結果となった。	
8	ラグビーワールドカップ 2019 放送プロジェクト	日本放送協会 (NHK) / 日本テレビ放送網株式会社
	日本テレビとNHKの両社は、ラグビーワールドカップ 2019 に際し、初心者でも楽しめるよう大会前から競技入門番組などで選手プロフィールや用語などの解説番組を制作し、地道にきめ細かい情報を提供した。選手・競技関係者だけでなく、日本中を「ワンチーム」にまとめあげることに貢献された業績は多大であり、努力を讃える。	

■功労賞 Lifetime Achievement Award

受賞者
細野 晴臣
1969 年デビューし、1970 年に「はっぴいえんど」結成。1978 年には「イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)」を結成し、世界に誇るテクノ・ポップを生み出した。その後ソロ活動を開始した細野氏は、多数のアーティストへの楽曲提供やプロデュースなど幅広く活動しており、日本や世界の音楽界への影響ははかりしれない。

■江並直美賞(新人賞) Naomi Enami Award

受賞者
Cognite 株式会社 チーフソリューションアーキテクト・CTO JAPAN 草薙 昭彦
草薙氏が開発した「Mini Tokyo 3D」は、首都圏の交通機関の「動き」を3D 地図でリアルタイムに再現、電車・旅客機の位置が直感的にわかる地図サービス。現実世界を、サイバー空間で再現する“デジタルツイン”を交通網で実現し、運休多発時などは特に注目を集めた。「東京公共交通オープンデータチャレンジ」の公開データを活用しており、オープンデータの活用事例でもある。

■リージョナル賞 Regional Achievement Award

作品名	制作・関連会社等
OUR Shurijo みんなの首里城デジタル復元プロジェクト	みんなの首里城デジタル復元プロジェクトチーム
2019 年に全焼してしまった首里城を、一般提供された多数の写真データで、3D モデルとして復元するプロジェクト。東京大学の研究者らが結成したボランティアチームに、様々な企業が協賛。2月末の提供者数は3千名以上、データは3万点以上。提供者の想いがこもったデータで首里城をデジタル復元する、象徴的なプロジェクト。	

<別紙 3>
～一般社団法人デジタルメディア協会～

【活動概要】

約 60 社の会員により、コンテンツ分野で活躍するプレーヤーの支援、コンテンツ分野におけるビジネス環境の整備、新たな配信メディアの開拓等、コンテンツビジネスの発展に向けた多様な取組を進めています。AMD は、政府のIT戦略本部や知的財産戦略本部の取組とも歩調を合わせ、より多くの事業者や関係者と共に、一層のデジタルメディア・コンテンツ産業の振興に向けて活動を拡大してまいります。

～デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/
第 25 回 AMD アワード開催概要～

- 名 称: デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第 25 回 AMD アワード
- 主 催: 一般社団法人デジタルメディア協会(略称/AMD)
- 後 援: 総務省
- 協 賛: 株式会社NTTぷらら、株式会社 KADOKAWA、株式会社コーエーテクモホールディングス、株式会社スクウェア・エニックス、セイコーホールディングス株式会社、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、株式会社東北新社、任天堂株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス
- 推薦期間: <年間コンテンツ賞> 2019 年 12 月 5 日(木)～2020 年 1 月 17 日(金)
- 授 賞 式: 日 時/2020 年 8 月 20 日(木) 16:30～
会 場/明治記念館「富士の間」
- 趣 旨: コンテンツ制作者の立場からデジタルコンテンツ産業の発展のために、デジタルメディアの質的向上ならびに人材育成を目的として、「AMD アワード」を制定致しております。
- 対象作品:<年間コンテンツ賞>
対象期間:2019 年 1 月 1 日より 12 月 31 日
 - ① 対象期間中に、日本国内において発売・発表されたデジタルメディアにて表現されたコンテンツ及びサービス(期間内に国内において普及・注目されたものを含む)
 - ② 対象期間中に、最新のデジタル技術を駆使して国内で制作されたコンテンツ及びサービス(海外展開含む)
- 審査方法:「年間コンテンツ賞」については、実行委員会の指名する第 25 回 AMD アワードサポーターおよび一般推薦者により、AMD ホームページから推薦された作品を別に組織する審査会《審査員長:夏野 剛(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授)》にて審議し、各賞を決定しています。
- 賞の内容:<年間コンテンツ賞>
 - 1) 大賞/総務大臣賞(該当 1 作品の制作者)
 - ◆Digital Contents of The Year'19 The AMD Grand Prize ～総務大臣賞～
 - 2) AMD 理事長賞(該当 1 作品の制作者)
 - 3) 優秀賞(該当約 10 作品の制作者)
※1)、2)は、「優秀賞」授賞作品の中から選出され、授賞式当日の発表となります。
 - 4) 功労賞
業界への長年の献身・功績のあった人物に対し与えられます。
 - 5) 江並直美賞(新人賞)
対象業績が業界における第一線へのデビューを飾るものであることを前提に業界の発展に寄与したと認められる人物に対し与えられます。
 - 6) リージョナル賞(該当 1 作品の企画団体)
地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた人物・団体に授与されます。